

新年度 予算は

コロナ対策、暮らしと事業者支援が不十分… 区長に予算の組み替え 再提出を求めました



生活困窮世帯への
住宅支援など、
さらに一歩踏み
込んだ対応が必
要です。

特に、事業者支援では、国や都の支援から外れる区内事業者への直接的支援が融資以外ありません。また、ひとり親家庭への支援へのクオカード支給などありますが、生活困窮世帯への住宅支援など、さらに一歩踏み込んだ対応が必要

②暮らし応援が見えませんが 生業や生活困窮者支援強化を
健康所体制整備も一時的でなく、人員の恒常的に増員、強化すべきです。ケアに手厚い区の体制と施策こそ求められています。

①感染拡大防止が不十分 検査拡充や医療機関支援を
コロナ感染防止対策費は、約14億円、うち全額国費のワクチン接種費10億円です。緊急事態宣言延長がされ、高齢者施設などの検査、市中感染探知のため無症状者への検査拡大や医療機関への支援が緊急課題です。保健所体制整備も一時的でなく、人員の恒常的に増員、強化すべきです。ケアに手厚い区の体制と施策こそ求められています。

③区民合意もなく財政負担招く 大規模再開発は中止・延期を
1000億円規模再開発、そして三河島北と合わせ1760戸のタワーマンション、人口が4000人以上一気に増えるにもかかわらず、学校、保育園、高齢者施設など区が責任を持つ公共施設の計画どころか予測すらも

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員

区政報告
ニュース

794

2021年3月14日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
Eメール: アドレス
kouji.office@gmail.com

荒川区政の各種情報・
話題など...横山幸次区議
のホームページをご覧ください。

コロナ対策、暮らし優先に 予算を組み替え再提出求める



提案を説明する
横山区議

予算組み替え動議の提案説明要旨
新型コロナウイルスパンデミック下での予算編成です。緊急事態宣言が延長になりました。感染防止対策を最優先に、区民の暮らしと命、営業を守ることとケア労働や大きな影響を受けている生活困窮者への支援を抜本的に拡充することが求められています。また、新規の大型開発などは、見直しや先送りが必要です。しかし区の予算案は、こうした対応がきわめて不十分です。

最重要のコロナ対策は、ワクチン接種とともに無症状感染者を含めた検査の抜本的拡充、医療機関への支援強化などで感染を抑え込む対策強化がいつそう求められています。しかし区のPCRセンター予算はなくなり、発熱患者等に対応する医療機関補助も3ヶ月で終わりです。そのため、区長に対し総額約10億円、予算全体の1%程度を組み替え、再提出することを求めます。

《主な組み替え要求》

- コロナ対策** 検査拡充・医療機関支援 2億円、保健師など増員 7千万円、中小企業事業継続補助 6億円、二酸化炭素濃度計全校配置 1百万円... **ジェンダー平等施策** 8百万円
- 暮らし応援** ひとり親など家賃助成5千万円、就学援助の対象拡大 約9千万円など 大規模再開発経費など減額

もかかわらず、学校、保育園、高齢者施設など区が責任を持つ公共施設の計画どころか予測すらも



を区民同意もなく進めることも大問題です。計画決定は、見直し先送りすべきです。



池の掃除風景(上 区ホームページより)とツガイの白鳥...



いま、荒川自然公園の「白鳥の池」に再び白鳥が戻ったことが話題になっています。2018年に白鳥が老衰でいなくなつてから、白鳥のいない「白鳥の池」になり、なんとも寂しい景色になってしまいました。コロナ禍で遅くなりましたが、3月4日に千葉県富里市の動物飼育所からつがいのコフハクチョウがやってきました。横山幸次

が泳ぐ姿を見ることが出来ます。一緒にアヒル(コルダック)もやってきました。その際、「白鳥の池」の水を抜いて大掃除をしたそうです。お宝は出てこなかったようですが、開設以来の初めて清掃をしたそうです。30年来の堆積していた大量の土を取り除き、きれいな水に入れ替えたとのこと。横山幸次

まちの話あれこれ
荒川自然公園に待望の白鳥が戻ってきました... ついでに「白鳥の池」の大掃除も行われたようです

お困りごとなど電話、ファックス、メールなどでお気軽にご相談下さい。
裏面 荒川区政の情報、お知らせ...など

定例法律相談会
4月5日(月)
横山事務所
18時~20時
弁護士と横山区議が相談をお受けします。生活相談は、随時受付しています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

荒川区政… 情報コーナー



ホテルラングウッドの事業運営権を譲渡 区民施設もあり区としても実態の把握を



日暮里駅前のホテルラングウッドの事業運営者・(株)グリーン・ハウスが経営困難から事業撤退し、信託受益権等を譲渡する事になりました。

3月末には、運営形態・名称・雇用は継続し、(株)マイステイズ・ホテル・マネジメント(全国100棟展開中)に引き継がれるようです。

もともとホテルラングウッドは、区有地(第五日暮里小跡地)を借地して建築され、サニターホールなど区施設もあり、荒川区としてもしっかり実情を把握する

ラングウッドの経営権の変遷

1986年3月 旧第五日暮里小学校跡地を中央労働福祉センター(旧総評)に貸付で建設
2004年11月 中央労働福祉センターが経営不振で(株)ジェイ・ウエル・パートナーズに譲渡
2008年8月 (株)ジー・エイチ・エフ・インターナショナルに譲渡
2011年8月 (株)グリーンハウスに譲渡
2021年2月 マイステイズ・ホテル・マネジメントに譲渡

必要があります。ラングウッドの経営権は右記のように何度も変わっています。今後、どこも引き受け手がいないなどの事態が起きたら大変です。

スポーツセンター利用料 障害者免除の拡大など 改善へ…一歩前進

現在、65歳以上の方と身体障害者手帳3級以上、愛の手帳は3度以上の方は無料です。区は来年度、障害等級にかかわらず、手帳保持者と指定難病の方も無料、合わせて、他の区施設についても、同様の検討をすすめることを明らかにしました。

また、介助者も必要に応じて無料としています。区やスポーツセンターのホームページ等に記載がありません。分かりやすく記載することも約束しました。スポーツセンターは、

23区一高い？プール利用料： 誰もが利用できる料金に見直しを

エレベーターを1基から3基に増設、プールなどにスロープやリフトを完備するなどバリアフリーがすすみました

以前も高かったプール利用料は、リニューアルで1000円の値上げで、23区トップクラスになってしまいました。だれもが気軽に利用できる料金設定に見直すことも必要です。



施設名	2020年度	利用単位
大体育室	600円	3時間
小体育室	500円	
第一武道場	500円	3時間
第二武道場	400円	
弓道場	600円	3時間
スタジオ【新設】	600円	
エアライフル場	500円	2時間
卓球場	600円	
トレーニングルーム	600円	2時間
温水プール	600円	



荒川区のコロナワクチン接種はどうなる？

東京都のワクチンの配分は、4月5日の週から老年人口の多い世田谷区・八王子市から開始されることになり、荒川区には4月26日の週に1箱(約480人×2回接種分)が配分される予定とのことです。



1回目のこの配分予定数は極めて少なく、一般高齢者の予約受付ができる数量ではないため、特別養護老人ホーム等の施設での接種を実施する方向で調整することになるそうです。

当初、4月からワクチン接種が開始されるとしていましたが、早くも5月の連休明けになるとしてあります。

また荒川区は、集団接種だけの予定と報道されていますが、身近な診療所などで個別接種ができるように検討する必要があります。予算特別委員会でも個別接種の実施と情報を公開することを求めました。医師会や医療従事者の協力をお願いし、必要な財政措置や支援策の検討も必要です。

接種会場(予定)

- 荒川総合スポーツセンター(小体育室)
- サンパール荒川(5階)
- ムーブ町屋(4階)
- ホテルラングウッド
- 汐入公園防災備蓄倉庫
- 東京都立大学荒川キャンパス
- 高齢者施設へ入所している方は、施設内で接種を行う予定です。(荒川区ホームページより)



今週のデータ 日本の廃プラスチック排出900万トン リサイクルは3割、残りのほとんどが焼却

日本の廃プラスチック排出量は、約900万トン。うちプラスチックなどにリサイクルしたのは3割弱です。圧倒的に多いのが、サーマルリサイクルと言う名の焼却です。23区は、その方法を選択しています。「熱回収」などといった「リサイクル」に含めたいようですが、カーボン・ゼロを求めると世界では通用せず逆行してしまいます。気候変動が問題になり温室

廃プラの処理方法(2019年)



効果ガスを減らそう、化石燃料からの転換という水戸から大きくハズれています。「どんな燃やせ」のゴミ焼却発電に突き進む方向からの転換こそ求められています。